

# 地域みんなで 地域にふさわしい 道路環境を

## 好きだから続けられる

花は季節によって様々な色の花を咲かせるのできれいですよね。花や樹木を管理する仕事をしていたし、もともと花が好きだから、この作業も苦労とは思いません。



参加して2回目という平山さん

## 地域の方々との交流も大切



多古高校の生徒が参加するようになってから8年になります。ボランティアの方々の手が少なくなってきたということもあったかと思いますが、自分たちで育てた苗を植えるという実習授業や地域交流という面から生産流通科の草花専攻の生徒も毎年参加するようになりました。



「自分たちで育てた花を自分たちで植えるのはやりがいがあります。きれいに咲いてほしいです」(写真左から3番目3年生石橋さん)

国道296号線の片側、染井交差点からおよそ350mの間、10区画の花壇に2000株を超える花の苗が植えられました。

県・町・地域が「協働・連携」してその地域にあった道路環境の美化を目的に始まったこの事業、当初は、花の苗を多古高校の生徒が栽培・提供し、ボランティアの方々が植える作業を担当していましたが、現在は、高校生も手伝いながら行われています。

今月号では、6月11日に行われた花植えに参加した方々へのインタビューを掲載しました。

## きれいに咲かせられたらいいですね

知人から「花植え活動をやってみない？」と話があったのがきっかけでした。花を植えたりするのは好きなので、3年間という条件で引き受けました。今年で2年目となりますが、頭に思い描いているように花を咲かせるのはなかなか難しいですね。



ボランティアの中心として奔走されている大門地区にお住いの高田さん

高校に依頼する花の苗数も徐々に増やしてもらいながら、基本的には月2回(第1・第3水曜日午前8時30分～11時30分)のペースで作業をしています。夏場は除草作業をこまめに行わないと草だらけになってしまいます。作業をしていると、励ましの声をしてくれる近所の方もいらっしゃいます。私たちがボランティア活動することで、ボランティアの会には入らなくても、気が付いてちょっと草取りをしてくれるとか、枯れ枝を取ってくれる。そんな人が増えてくれたらいいなと思います。花がきれいに咲いて、皆さんの心を和ませることができたらいいなと願っています。



『「お待たせしました!!」と校長先生の第一声で始まった運動会。フィナーレを飾った児童全員参加のリレーでは、応援も最高潮に。地域が一体となった「小さな学校の大運動会」でした。』

第二小学校  
『全力で 仲間と共に 勝利をつかめ』



## 2 第二小学校・久賀小学校運動会 ～6月9日～

色あざやかな新緑のなか開催された初夏の大運動会  
入学して間もない1年生も一生懸命頑張りました。

力いっぱい走り・引っ張り・転がして、仲間を励ます大声援！  
両組とも一丸となって戦い、抜きつ抜かれつの大接戦を繰り広げた運動会。ひとりひとりが輝いた1日になりました。

久賀小学校  
『最後まで みんなが主役 がんばろう』

